

福祉の

かさまつ社協



第209号

令和6年9月1日

〒501-6063
岐阜県羽島郡笠松町長池408-1
TEL (058)387-5332
FAX (058)387-5134
E-mail : kasafuku@ccn5.aitai.ne.jp
<https://userweb.alles.or.jp/kasafuku/>

編集・発行 / 社会福祉法人笠松町社会福祉協議会

石川県珠洲市へ 災害ボランティアバスの運行!

(詳細は2ページ)



Pick
up!

石川県珠洲市へ「災害ボランティアバス」を運行しました！
行事だより
情報の森～ボランティア講座・災害義援金募集のお知らせ～

P 2
P 3
P 7

「珠洲市災害ボランティアバス」～能登半島地震支援活動～

7月26日(金)から27日(土)にかけて、令和6年1月1日に発生した能登半島地震で被災した石川県珠洲市へ災害ボランティアバスを運行し、町内からの10名を含め20名のボランティアが参加しました。

珠洲市では、最大震度6強の地震により津波や土砂災害など市内の住家に壊滅的な被害をもたらし、7月末時点でも300人近い方が避難所での生活を余儀なくされています。珠洲市に到着すると道路の応急工事は進み、コンビニやガソリンスタンド、飲食店も少しずつ再開していましたが、6ヶ月以上たった今も倒壊したままの住家が多く、解体により更地のところが点在していました。



使えなくなった家財を積み仮置き場へ



家屋からタンスの運び出し

活動先では、全壊判定のご自宅から貴重品やまだ使用できる家具などを納屋へ移動し、災害により使用できなくなったTVなど電化製品、壁材、割れたガラスなどは仮置き場への搬入などを行いました。依頼された高齢夫婦は金沢市へ避難し、未だに水道が使えないご自宅に定期的に帰り片付けをされていました。

支援活動を通して被災地域の1日も早い復興をお祈りするとともに、これからも被災地のために「いま」できることを行っていきます。被災地でのボランティア活動を希望される方は本会までご相談いただくか、石川県民ボランティアセンターのホームページをご確認ください。

参加された方の声

- ・被災地の状況を目の当たりにし、まだまだこれから支援が必要なのだと感じました。今回のボランティアだけでなく、今後も被災地の状況を見守っていき、支援を継続できればいいなと思っております。
- ・私たちの町でいつ何が起こるかわからないこの世の中、人と人の繋がりは大切なんだと思いました。



石川県民
ボランティア
センターHP

令和6年能登半島地震 職員支援活動報告

石川県社会福祉協議会から岐阜県社会福祉協議会への要請に基づき、珠洲市社会福祉協議会へ、1月の1名に続き、6月22日(土)～28日(金)、8月1日(木)～8月7日(水)に各1名本会職員を派遣しました。6泊7日の行程で珠洲市社協の支援に入り、現地では、ニーズ班、現地調査班、マッチング・オリエンテーション班、資機材班の4つの班に分かれて災害ボランティアセンター運営を行いました。

～被災地支援活動を通して～

発災から半年以上が経過していましたが、現地の道路は車輛が通れるように整備されていたり解体が始まってきてはいるものの、今も倒壊した家屋や倒れた電柱がそのまま残されており、復興は道半ばでした。そんな中でも、1日約70人のボランティアが活動され、被災した家屋の片付けなどを行っています。「ボランティアさんが来てくれるからすごく助かった。家を解体して建て直すことにしたよ。」と少しずつ前向きになられている住民の方もいらっしゃいました。

支援活動を通して、普段から災害を予測し行動できるよう訓練の実施や、社協として、地域の被害状況や支援の必要性を把握し、個人・団体のボランティアと協力して地域を支えていく重要性を実感しました。今後も災害時のみならず平時から幅広い機関や町民の皆さんとのネットワークを大切にし、災害があっても迅速に対応できる体制を整えていきます。

行事だより



夏の思い出づくり～子どもの学習支援事業～

7月21日(日)学ん Day Park～子どもの学習支援事業～「夏休み編」を福祉健康センターで開催し、町内の小学1年生から中学3年生までの11人が参加しました。

参加した子どもたちは、夏休みの宿題を熱心に取り組んでいました。また、牛乳パックでギターを作成し、思い思いの音色を奏でたり、紙ひこうきを折り、飛ばして楽しみました。この事業は生活困窮者自立支援法に基づいた岐阜県からの委託事業で、第2・4木曜日の定期開催編と併せて実施しています。

対象など詳細は、本会までお問い合わせください。



いい音色が出るかな？

福祉を身近に感じてもらう～教職員福祉学習研修会～

7月30日(火)福祉健康センターで町内教育関係機関の福祉教育に携わる先生方を対象に教職員福祉学習研修会を開催し14人が参加しました。

高齢者疑似体験、車いす体験などの各種疑似体験やNPO法人こらんど理事 樋口 史子さんに令和4年3月に施行された「笠松町子どもの権利に関する条例」についてお話いただきました。

参加した先生方からは「子どもに関わる仕事で、改めて一人ひとりの子どもに対して丁寧に接する大切さを学びました」などの意見がありました。今後も各教育機関含め様々な団体と連携して地域でできることを考えていきます。



子どもの権利条約についてのグループワークも行いました

安全に体験できるようお手伝いします！ 地域デビュー講座

7月3日(水)に福祉健康センターで地域デビュー講座(フォローアップ講座)を開催し、8人の方が参加しました。

本講座では、小学校などで実施している福祉出前講座で行う「車いす体験」や「高齢者疑似体験」を実際に体験し、体験を行う時の気を付けるポイントなどを復習しました。

今後も出前講座のボランティアをとおして子どもたちや地域の人との交流を行っていきます。



ゴーグルをつけて文字を読めるか体験

体験から自分にできることを考えよう！ 福祉出前講座

7月10日(水)、11日(木)に下羽栗小学校で車いす体験を行いました。

車いす体験では車いすの種類や車いすの扱い方などについて説明した後、実際に車いすで自走する体験や2人1組で段差などを介助する体験などを行いました。

体験終了後、子どもたちには車いすの人に出会った時に自分たちに何ができるかを考えてもらい、「段差で困っていたら助けてあげたい」「自分1人で助けることが難しそうなら大人と一緒に助けてい」などの意見を出し合いました。

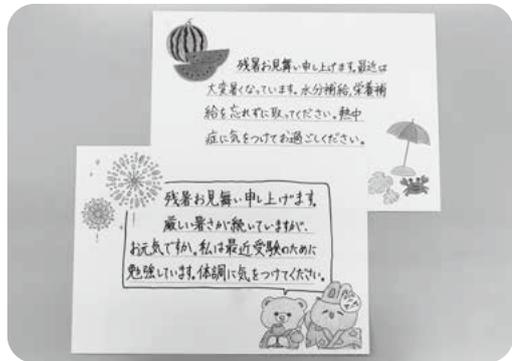


どうやったら上手に操作できるかな

暑さに負けないで！残暑見舞いをお届け ～ボランティアグループKind活動報告～

※Kindはふくし体験教室を修了した小学生から社会人までのメンバーで構成されているボランティアグループです

7月13日(土)に福祉健康センターで、メンバー9人が集まり、「町内のひとり暮らし高齢者の皆さんへ元気を届けたい。暑い夏を乗り切ってほしい」という想いを込めて、残暑見舞いを作成しました。頑張っている勉強や部活のことを書いたり、「こまめに水分補給をしてお過ごしください」などのメッセージを添えました。この残暑見舞いは8月のひとり暮らし高齢者への夏季安否確認事業で地域のボランティアさんと一緒にKindメンバーがお届けしました。各地域とも、直接残暑見舞いをお渡しすることができ、少しの時間ですが楽しく交流することができました。



素敵な残暑見舞いをたくさんお渡しできました

ふくし体験教室始まりました！

※ふくし体験教室は、小学5年生から中学3年生を対象に、7月～3月の期間にさまざまな福祉について学ぶ教室です

7月29日(月)にふくし体験教室を開講しました。第1回は小学5年生から中学3年生の15人が参加し、「盲導犬とふれあおう～補助犬ってなあに？～」をテーマに、中部盲導犬協会の佐藤さんと盲導犬のエーデルに来ていただき、目の見えない方を手助けする盲導犬の役割について学びました。盲導犬が実際に道案内している姿を間近で見ることができ、参加者からは「ぼくも盲導犬のように目が不自由な人を見かけたら話しかけて助けてあげられるようになりたい」との感想がありました。

第2回は、8月2日(金)・6日(火)・7日(水)・9日(金)に「障がいについて学ぼう」をテーマに笠松町心身障害者小規模授産所で、利用者の方と同じ作業を体験し、施設の役割や障がいについて学びました。

ふくし体験教室は全8回で、今後も毎月様々な体験や当事者の方との交流をとおして「ふくし」について楽しく学んでいきます。



階段では盲導犬が止まって教えてくれます



利用者さんに教えてもらいながら作業を体験

地域包括支援センターだより

笠松町地域包括支援センター ☎388-7133 FAX 387-5134 長池408-1福祉健康センター内

楽しく脳の健康度をチェック!脳元気測定会を開催しました

8月1日(木)中央交流センターで脳元気測定会を開催し25人が参加しました。

専用のDVDを観ながらテストを受けていただき、脳の健康度をチェックしました。参加された皆さんには、個別で結果をお届けしました。結果につきましては、ご本人の判断のもと必要に応じてご相談させていただきますながら認知症の予防に活用させていただく予定です。

9月は認知症月間!認知症サポーター養成講座 参加者募集!

令和5年6月に認知症基本法が制定され、9月は「認知症月間」と定められました。認知症についての関心と理解を深めるため、様々な取り組みが行われています。本センターでは、認知症の方やその家族の方にとって暮らしやすい町となるように、認知症サポーター養成講座を開催します。認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族の心に寄り添い温かく見守るサポーターの輪を大きく広げていくため、この機会にぜひご参加ください。

日時: 9月26日(木) 午後1時30分~3時

会場: 笠松中央交流センター(常盤町) 1階集会室

持ち物: 筆記用具、眼鏡(必要な方)

※事前に申し込みが必要です。参加をご希望の方は、前日までに本センターまでご連絡いただくか、右の申込フォームからお申し込みください。



申込フォーム



ふれあい喫茶、認知症介護者サロン開催しています!

ふれあい喫茶 参加費 100円

ふれあい喫茶は、レクリエーションを楽しみながら、素敵なひと時を過ごす集いの場です。町内3会場毎月1回地域のボランティアさんたちと協力しながら開催しています。申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

会場 開催日	福祉会館 (笠松)	福祉健康センター (松枝)*	総合交流センター (下羽栗)
9月	13日(金) デイサービス職員による 介護予防体操	10日(火) オカリーナさんによる オカリナ演奏	9日(月) 音楽療法
	11日(金) マジックショー	8日(火) まつなみ健康塾による 体操	7日(月) 認知症予防ゲーム
時間	午前10時15分~11時15分		

認知症介護者のサロン* 参加費無料

ふれあい喫茶松枝と同日に開催している認知症介護者サロンは「認知症の人と家族の会」の方を交え、現在認知症の方を介護している方、過去に認知症の方の介護を経験した方、これから介護する可能性のある方などが参加し、日々の介護で困っていることなどの情報交換を行っています。申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

※ふれあい喫茶松枝、認知症介護者サロンは、10月から12月までは松枝交流センターで行います。

ボランティア情報

笠松町ボランティアセンター
☎387-5332 FAX 387-5134
長池408-1福祉健康センター内
8:30~17:15 (土・日・祝祭日は休み)

「もしも」のために「いま」できること ～災害ボランティアコーディネーター養成講座開催しました～

7月20日(土)、27日(土)、8月3日(土)の全3回、福祉健康センターで災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催し、21人が参加しました。

第1回は、「過去の災害から学ぶ災害に強い地域づくり」をテーマに清流の国ぎふ防災・減災センター コーディネーター岩井慶次氏にお越しいただき、地域の特性や想定される災害に応じ、日ごろから地域で話し合うことの大切さについて、第2回は、羽島郡広域連合消防本部職員による普通救命講習Ⅰで心肺蘇生法やAEDの使い方について学びました。

最終回は、笠松町役場危機管理対策担当職員より町の防災体制、町防災士会 会長 河合 秀三氏より「地域防災を考える」をテーマにお話しいただいた後、本会より大規模災害時、社会福祉協議会が設置・運営する「笠松町災害ボランティアセンター」について説明しました。

本会では、一日も早く生活の再建ができるよう、コーディネーターの方とともに災害ボランティアの受け入れなど、被災された方の困り事に寄り添っていきます。



‘もしも’に備えた防災クイズに挑戦!

ありがとう
ございます



使用済み切手などの収集活動にご協力いただき、
ありがとうございます。

6月8日～8月5日(順不同・敬称略)

中部サイデン(株) リバーサイド笠松園 匿名5件



ないす♡ はあ〜と

笠松町心身障害者小規模授産所

☎387-2469 長池237

メール kasaju@ccn5.aitai.ne.jp

HP https://peraichi.com/landing_pages/view/ksj2012

楽しい誕生日会を開催

7月29日(月)に誕生日会を開催しました。

授産所では、利用者の誕生月に誕生日会を開催しています。誕生日の利用者には、他の利用者や職員からプレゼントとお祝いの言葉を贈りました。みんなでお祝いをした後、ケーキを食べて楽しいひと時を過ごしました。



おいしいケーキに夢中

ないす♡はあ〜との会のお知らせ

11月16日(土)に笠松町心身障害者小規模授産所で、「ないす♡はあ〜との会」を開催します。楽しい出し物やアルミ缶の回収を行いますので、ぜひご参加ください。

詳細は本紙11月号でお知らせします。

授産所では、アルミ缶の回収をしています。授産所にお持ちいただくか、ご連絡いただきましたら取りに伺います。アルミ缶は洗い、スチール缶やペットボトルなどが混入しないようにご協力をお願いします。

情報の森

いろいろな情報の木が生えた、かさまつ社協事業の森へようこそ。
かさまつ町民の“エンジョイ”を応援してくれる情報をピックアップし、ご紹介しします。気になる木が、きっとあるはず。新鮮な驚きや発見に出会えるトクする情報満載です。あなたも参加しませんか？

ボランティア講座(障がい編) 参加者募集!

障がいへの興味・関心のある方を対象に、「ボランティア講座(障がい編)」を開催します。興味・関心のある方はご応募ください。

日時：9月19日(木) 午前9時～正午
定員：5人 参加費：無料
場所：笠松町心身障害者小規模授産所(長池237)
内容：障がいについての説明、ご家族との交流、作業体験
申込：授産所(☎387-2469)までお電話でお申し込みください



紙バッグを作成しています

災害義援金募集のお知らせ

岐阜県共同募金会笠松町分会では、災害義援金を受付しております。ご協力いただける方は、本会(長池408-1 福祉健康センター内)へお願いいたします。

お寄せいただく義援金は、各県において県、日本赤十字社、共同募金会等で構成する義援金配分委員会において配分が決定され、市町村を通じて被災者に配分されます。

<各受付期間：令和6年12月27日まで>

令和6年能登半島地震災害義援金(石川県)	令和6年能登半島地震災害義援金(富山県)
令和6年能登半島地震災害義援金(福井県)	令和6年能登半島地震災害義援金(新潟県)
令和6年度秋田県大雨災害義援金	令和6年7月山形県大雨災害義援金
中央共同募金会扱い	
令和6年能登半島地震災害義援金(石川県、富山県、新潟県、福井県)	

※義援金箱設置協力場所：パティスリー小菊・ソワユ・天領の駅・ごほん居酒屋いろんなん・福祉健康センター

災害義援金報告 総額 1,000,211円 (1月9日～8月5日)

皆さんよりお寄せいただきました義援金は、岐阜県共同募金会を通じて被災地へ送金させていただきました。ご協力ありがとうございました。6月8日～8月5日

令和6年能登半島地震災害義援金(中央共同募金会扱い 各県の被災状況により按分)

・町内設置義援金箱 1,886円
(協力店：パティスリー小菊・ソワユ・天領の駅・ごほん居酒屋いろんなん・福祉健康センター)

令和6年度 社会福祉協議会費納入状況報告 ご協力ありがとうございます

皆さんからご協力いただきました会費は、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、様々な事業・運営に使われています。(令和6年8月5日現在)

	加入数	口数	金額(円)
一般会費(1口500円)	5,331世帯	5,337.8	2,668,900
法人会費(1口2,000円)	202社	251	502,000
賛助会費(1口1,000円)	219人	239.5	239,500
	-	-	3,410,400

あたたかい善意のこころ

皆さんよりお寄せいただきました「あたたかい善意のこころ」は、地域福祉事業に役立てさせていただきます。(順不同・敬称略)(6月8日～8月5日)

●ピアゴ笠松店……………金 150,439円 匿名……………金 14,000円

赤い羽根共同募金街頭募金活動のお知らせ

～共同募金会笠松町分会～

10月1日から赤い羽根共同募金運動がはじまります。共同募金は高齢者、障がい者、子どもたちなどを支援するさまざまな福祉活動や災害時の支援に役立てられます。次の日程で街頭募金活動を行いますので、皆様のご協力をお願いします。

10月 1日(火)	17時45分～18時15分	名鉄笠松駅
10月 5日(土)	10時00分～11時30分	トミダヤ笠松店(長池)、ヨシツヤ笠松店(如月町)、ピアゴ笠松店(米野)
10月27日(日)	10時00分～16時00分	リバーサイドカーニバル(会場：笠松みなと公園) (悪天候等の場合はイベント自体が中止となります)
11月 7日(木)	10時00分～正午	笠松競馬場 正門前(若葉町)

施設サービスのご案内



**グッデイ
すぎない**
高齢者介護施設

■デイサービス 入浴、食事、レクリエーション等充実した楽しい一日をご提供します。

■グループホーム 認知症の方の「もう一つの家」として24時間体制でお世話させていただきます。

■予防リハビリ 体を動かし、頭を働かせ身体の機能回復を図ります。

■居宅介護支援事業所 介護に関してのご相談を専門スタッフが受け致します。

■小規模多機能 デイサービス・泊まり・訪問介護の組み合わせにより24時間サポートをします。

入居受付中

〒501-6047 岐阜県羽島郡笠松町二見町15-1 笠松駅前 TEL.058-387-7101

お世話にならないための
体づくりを始めましょう！

体操教室

※介護保険サービスです



アクティブでできる事

- ご自宅まで送迎します
- 健康チェック
- 生活に必要な筋力体操
- コーヒータイム 運動後のコーヒーは美味しい！
- 帰宅途中に買い物に行けます。(希望者のみ)

90分～
約650円/回～

めざせ！
生涯自立

身体を動かす機会が減っている、膝が痛む、腰が痛む、お腹が出てきた、転倒に対する不安がある…など体の変化や不調を感じていませんか？
まだ大丈夫!ではなく 体力のある今から一緒に 運動しましょう!

アクティブトレーニングセンター

介護認定をうけていない方もご相談ください

お気軽に お問い合わせください

058-387-0054

無料体験
お待ちしております!



笠松町 介護予防・日常生活支援総合事業 指定事業者

URL : <https://active-training.center/> 住所：笠松町門間46-2

★財源確保のため広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へお願いします
また、広告掲載を希望される方は、本会(☎387-5332)までお問い合わせください